学校番号	301

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「日本史探究」　（実教出版）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）、史料の基礎 210 選（新詳日本史付録（浜島書店）） 要点整理ゼミナール日本史(浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近世（江戸時代）から近現代の学習を深化します。第一に、歴史を流れの中で理解する。その出来事が歴史の流れの幹にあたるのか、それとも枝葉なのかを見極め、きちんと整理していく必要があります。第二に、日本史を世界史の一部として捉えていくことが大切です。第三に、史料、地図、統計を読めるようにします。名称を覚えたかではなく、説明できる力が必要です。

2　学習の到達目標

「知識及び技能」・・幕末から近現代までの我が国の通史について基本的な展開を理解し知識として定着を図る。
「思考力、判断力、表現力等」・・世界史的観点から近現代の我が国の歴史を理解する。史料・資料から事実を解明する姿勢を養い、調べたことを発表することで発信する力、表現力を身に着ける。世界との関係を意識しながら学ぶことでグローバルな視野を持ち国際社会に貢献できる日本国民としての資質を伸ばす。
「学びに向かう力、人間性等」・・自らテーマをたてて主体的に学習する姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察，構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	開国から討幕へ　明治維新　近代国家の形成	ペリー来航 開国 尊王攘夷運動 明治維新 文明開化 立憲国家への道 議会政治の展開と 日清・日露戦争 産業革命と社会の変化 近代文化の形成と展開	a:近代国家としての日本の成立過程と諸文化の形成などについて理解している。 b: 中国大陸・朝鮮半島との関係と政治や文化への影響などに着目して、大陸進出過程について、多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 各時代の国家・社会の変容について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めよう	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート
2学期	両大戦間の日本　十五年戦争と日本　戦後日本の形成	第1次世界大戦 政党政治の展開 市民文化の展開 満州事変 日中戦争 アジア太平洋戦争 占領と民主改革 独立と日米安保体制 高度経済成長下の日本	a:20世紀前半の日本の政治・経済・外交の変化を国際情勢と関連しながら理解する。 b: 政党政治や協調外交が定着できなかった原因について考察し表現している。 c: 日本と世界との関わりについて、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート パフォ課題

3学期	グローバル化の中の現代日本	国際化する経済大国 バブル崩壊から 21 世紀まで	a　石油危機後の経済の動向について理解している b:社会・経済・文化や国際情勢の変化やとその影響に着目して、主題を設定し,現代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義,関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c: よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の歴史・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	小テスト ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度